

一般用マンホールカバー MSA-L・MCA-L シリーズ（密閉形ボルトロック式）：漏水時の点検項目

2021年11月1日 管理番号：MC1-211101B 製品分類：マンホールカバー（2025/1/22 修正）

第一機材株式会社

MSA-L・MCA-L シリーズ：漏水時の点検項目、下記手順でご確認ください。

1. 組合せ

最初に、承認図・カタログ等より「蓋と受枠」が正しい組み合わせであることを、目視で確認してください。

《特長》

- ・ ボルト固定が2ヶ所の密閉形（シール座金付き）。
- ・ サイズ300～650まで共通でボルト固定2ヶ所。
- ・ 開閉具・フックMF-1を2ヶ所のボルト固定部に掛けて蓋を開閉します。（ボルトを取り外して開閉します。）



2. パッキン当たり面

2-1 蓋裏パッキンと受枠パッキン当たり面は、ゴミ等がない状態に保たれているかを、確認してください。

2-2 蓋裏パッキンに、剥がれ・キズ・異物の付着等ないかを、確認してください。

（健全な状態であることを確認してください。）

2-3 受枠のパッキン当たり面に、大きなキズ・付着物がないかを、ご確認ください。

【注意】：蓋裏パッキン破損の場合は、「パッキンを交換」もしくは「蓋ごと交換」してください。



3. シール座金確認

ボルト固定部周辺からの漏水として、六角ボルトにシール座金が付いているか確認してください。

【注意】：六角ボルト・シール座金の不具合の場合は、「六角ボルト・シール座金を交換」してください。



4.締め付け

蓋と受枠が正しくセットされ締め付ボルト（六角ボルトM10×35）で2ヶ所均等にしっかり締まっていることを、ボックススパナ（MF-4）を使って確認してください。

※蓋の締め付けの際に、締め前後で蓋と受枠の段差を確認して、パッキンのつぶれ具合を確認してください。

【注意】：六角ボルトが受枠雌ねじの不具合で、六角ボルトがしっかり締まらない場合は「受枠を交換」してください。六角ボルトの締め・取外しには電動インパクトドライバー等のご使用は避けてください。雌ねじの破損につながります。

※六角ボルトの締め・取外しには当社ボックススパナ（MF-4）をご使用ください。



5.最終確認

上記実施の上、漏水の有無を数日間監視してください。

以上
